



レムケン製品ラインナップ

レムケン社の設計チームは、常に新しいアイデアとヒントを実際に機械を動かしている農場から吸収し、製品開発に生かしています。
農業経営者やその土壌に直接かわることで製品の性能と耐久性を高め、最新技術を提供し、近代農業の要求に応えています。



株式会社IHIアグリテック

Rubin ルービン ディスクハロー



かつてない高速作業の実現！
麦ワラ・緑肥のすき込みや
混和性に大変優れています。

更に作業速度 10km/時から
15km/時と、高速で作業できます。

「ルービン」は、2列に配列されたシャフトレス構造の厚さ6mm、直径620mmの大径花形ディスクに、個々にコイルスプリングがついています。障害物から機械を保護するとともに、トラクターの走行軌跡を横ずれすることなく忠実に後を追うことができます。

すくい角に加えてリード角を併せ持つ3次元ディスクを採用。ささり込みと反転性能、碎土性に優れています。

また、丈の長い作物も容易にすき込み混和が可能です。(ルービンの大径花形ディスクは、小径ディスクの4倍の耐摩耗性材質が使われています。)



すくい角(前後)

すくい角

リード角(前列)

リード角(後列)

■ディスクハロー ルービン9仕様

型 式	作業幅 mm	ディスク 枚数	機体寸法 mm			重量 kg	適応トラクター kW(PS)
			全長	全幅	全高		
FLR09-250C	2500	20	2950	3000	1500	1700	73.5~95 (100~130)
FLR09-300C	3000	24	3050	3600		1890	88~110 (120~150)
FLR09-300K			3150			2160	
FLR09-300R			3100			2200	
FLR09-350C	3500	28	3050	4100		2110	102~127 (140~175)

*ローラ種類 大径カゴローラ：型式末尾 C・CL・CD ナイフローラ：型式末尾 K・KL・KD ラバーリングローラ：型式末尾 R ダブルローラ：型式末尾 D・DD

Heliodor ヘリオドール ディスクハロー



作物収穫後の
根株処理に最適！

表層混和から
プラウ耕後の整地まで、
最少パワーで高速作業!!

「ヘリオドール」は、2列交互に配列された花形コンケーブディスクに、それぞれリーフスプリングがついています。これにより、土壌への適応圧力が保証され、石のたくさんある圃場でも難なく耕すことができます。

深度を正確に保持し、過負荷から機械を保護します。

ディスクの角度は地面に対して 10.5 度、進行方向に対して 16.5 度の角度がつけられており、作業幅内で確実に土を砕き均等に混和が行われます。

オプション品のレベリングタインは、プラウ耕後の均平整地に効果を発揮します。

■ディスクハロー ヘリオドール8、9仕様

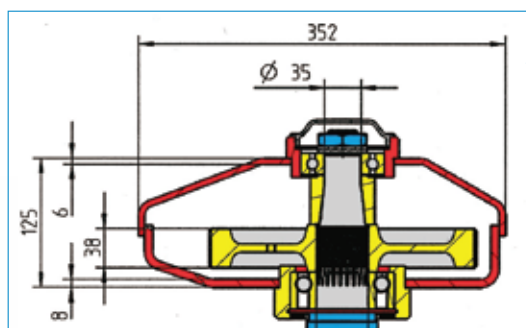
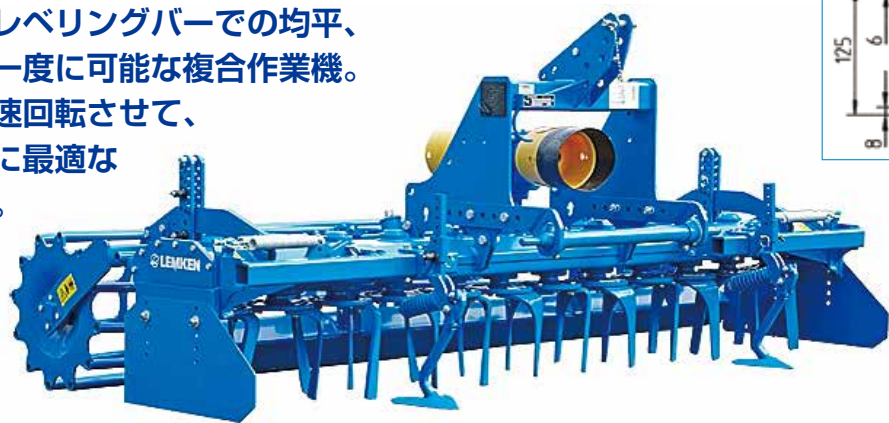
型 式	作業幅 mm	ディスク 枚数	機体寸法 mm			重量 kg	ウエイト	ラテラル リミッター	適応 トラクター Kw(PS)
			全長	全幅	全高				
FLH08-200C	2000	16	2350	2350	1540	785	オプション	付	40.5～66 (55～90)
FLH08-200CL			2650			730			
FLH08-200KL						855			
FLH09-250C	2500	20	2350	2850		930	付	オプション	53.5～73.5 (73～100)
FLH09-250D			2750			1050			
FLH09-250K			2650			1150			
FLH09-300CD	3000	24	2350	3350		1100			62.5～88 (85～120)
FLH09-300DD			2750			1230			
FLH09-300KD			2650			1370			

FLH08-200 シリーズ販売地区：九州・沖縄地区を除く国内全域

FLH09-300 シリーズは油圧深度調整付

垂直方向に回転するナイフティン、 播種床の成形に最適。

ナイフでの碎土、レベリングバーでの均平、
ローラでの鎮圧が一度に可能な複合作業機。
ナイフティンを高速回転させて、
作物の発芽・生育に最適な
播種床を作ります。



新設計のケース

鉄板の厚みは上部6mm、下部8mmです。
カバーの上面を斜めの形状にして、土やほこりをたまりづらくしました。
下側のベアリングは、強度が30%アップ(旧型比)
また、上下ベアリングの間隔をさらに広げ、3重構造のシールユニットを装備しています。

簡単に高さ調整が可能な レベリングバー

レベリングバーは、レンチで簡単に高さ調整ができます。



「ジルコン」パワーハローは直装式 2500mm・3000mm・3500mmと幅広いラインナップを揃え、サファイア（シードドリル）やドロミット（ソイルルースナー）などの作業機とドッキングができ、豊富なコンビネーション作業により作業能率を飛躍的に向上させることができます。

レムケンパワーハローの一番の特長は、「頑丈で長持ち」です。
一体構造のギヤボックスや、精密に配列されたベアリングユニット及び、ナイフティンの連続オフセット配列機構により、トラクターへの負荷を均一にして、静かで安定した作業が可能となります。



可動式のサイドシールド

スプリング可動式のサイドシールドを装備。
異物などがある場合、上方に逃げて、機体を破損から守ります。



トラブルを回避するストーン プロテクションバー

石の多い圃場では、トラブルを回避するため、ストーンプロテクションバー①をロータ前ギヤボックスの下側に装着しております。

■パワーハロー ジルコン 8 仕様

型 式	作業幅 mm	ロータ 数	機体寸法 mm			重量 kg	適応トラクター kW(PS)
			全長	全幅	全高		
FLZ08-250KP	2500	10	1470	2600	1200	1030	51.5~103 (70~140)
FLZ08-250PP			1520			1160	
FLZ08-300KP	3000	12	1470	3100	1200	1155	62.5~118 (85~160)
FLZ08-300PP			1520			1325	
FLZ08-350KP	3500	14	1470	3600	1200	1390	70~125 (95~170)
FLZ08-350PP			1520			1570	

*ローラ種類 大径カゴローラ：型式末尾 KP ツースパッカローラ：型式末尾 PP

パワーハローに シードドリルを 取り付け播種床成形と 同時に高速播種する コンビドリル!!



メカニカルシードドリル「サファイア」は、ラバー式デプスホイール付のダブルディスクコールドタが装備されてます。特に、現在主流となっているオフセット式ダブルディスクコールドタは正確な播種深度を保ち、昨今では乾田直播にも多く使われ最適な発芽を促します。

従来のシードドリルによく装備されている典型的なサポートホイールは不要になりました。このため播種された畝をさらに踏みつけるようなことはありません。

■シードドリル サファイア 7(FLSA07-300D) + パワーハロー-ジルコン 8(FLZ08-300PP) “コンビドリル”仕様

型 式	作業幅 mm	条数	条間 mm	機体寸法 mm			重量 kg	シードドリル部				適応トラクター kW(PS)
				全長	全幅	全高		駆動方式	深さ mm	ホッパ 容量ℓ	播種量 kg/ha	
FLSA07-300D + FLZ08-300PP	3000	24	125	3280 (移動時 2220)	3100	1710 (移動時 1860)	2300	スパイク ホイール 方式	~60 無段階	800	0.5~ 500	88~118 (120~180)



「サファイア」シードドリル +
「ジルコン」パワーハロー +
「ドロミット」ソイルルースナー



安全についてのご注意

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前後には、十分に点検・整備をおこなってください。

商品についてのご相談・ご意見は下記へご連絡ください。



大型ウィングブレードで 作業幅全体に効果を発揮

「ドロミット」ソイルルースナーは、4本のプロテクション付きティンと、それぞれの先端部には耐摩耗性のあるボルトー本止めポイント、下部には幅広600mmのボルトー本止め大型ウィングブレードにより構成されており、作業幅全体に効果を発揮し、プラウ耕なしに播種床を作ることができます。

ドロミットは一般的にパワーハローとのコンビネーションで使用され、トラクターとパワーハローの間隔は、わずか500mmしか必要なく作業機全体の重心が極力後方に行かないよう設計されています。また、工具を使用せずに作業深度を50~350mmの範囲に調整することができます。

■ソイルルースナー ドロミット 9 仕様

型 式	作業幅 mm	ティン数 本	機体寸法 mm			重量 kg	適応トラクター kW(PS)
			全長	全幅	全高		
FLD09-300	3000	4	780	2890	1380	430	66~125 (90~170)



ホームページは
こちらから



安全はSTARの願いです。

株式会社IHIアグリテック
千歳本社

〒066-8555 北海道千歳市上長都1061番地2
TEL 0123(26)1123 FAX 0123(26)2412

ホームページアドレス <http://www.ihico.jp/iat/>

*このカタログの写真・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
2018.1作成 SU5A035A020